

## 4. フォルダ機能

検索結果一覧から、また各論文の詳細情報画面から、フォルダアイコンをクリックすることで、情報を一時的に保存することができます。(通常は、ログアウトと共に保存したデータは消去されます)



- 記事をフォルダに入れる場合には、Relevancy ケージの左横、もしくは Preview 画面に表示される Add to Folder [フォルダに追加] リンクをクリックして下さい。アイコンの表示がに変わり、選んだ記事がフォルダ内に入ります。再度リンクをクリックすると、フォルダからアイテムが削除されます。



また、フォルダにアイテムが入ると、検索結果一覧・論文詳細画面の右に Folder has items [フォルダ内にアイテムがあります] という新しいエリアが表示され、現在フォルダに入っている論文のタイトルを新規3件まで確認することが出来るようになります。論文を削除したいときは、タイトル横の×印をクリックして下さい

### 【フォルダ ビュー】

フォルダにアイテムが入っている状態で、 **フォルダ** をクリックすると、フォルダビュー画面へ移動します



- ① **保存している情報のカテゴリ**  
フォルダ内に保存した情報の種類と件数が、それぞれ表示されます。各カテゴリをクリックすることで、表示される情報が切り替わります。
- ② **機能アイコン**  
フォルダ内の情報を、印刷・E-mail・保存・エクスポートすることが出来ます。印刷・E-mail・保存・エクスポートしたい論文にチェックを付け(複数選択可能)、各アイコンをクリックして下さい。

## 5. My EBSCOhost

4 でフォルダ内に保存した論文の情報などを、次回以降のセッションに反映させたい場合は、「My EBSCOhost」という個人アカウントを作成する必要があります。



- 画面上部の青いバー内から、Sign In[サインイン] (①) を選択して下さい。
  - **まだアカウントをお持ちでない方:**  
Create a new Account[アカウントの新規作成] (②) をクリックして、アカウント作成を行ってください。
  - **既にアカウントをお持ちの方:**  
ユーザー名とパスワードを入力 (③) して、Login[ログイン]をクリック。

● EBSCOhost のロゴに重なる形で、黄色い「My (マイ)」バナーが表示されれば、ログイン完了となります。

※ サインアウトする場合は、画面上部の青いバー内にある Sign Out[サインアウト] (④) を選択して下さい。

※ 検索履歴の保存・アラートの設定を行う際にも、「My EBSCOhost」のアカウントが必要となります。設定についての詳細は、ユーザーマニュアルをご参照下さい。



### EBSCO Publishing Japan (エブスコ)

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北 2-6-2 高円寺センタービル 8F  
TEL: 03-5327-5321 FAX: 03-5327-5323  
E-Mail: ebscohost@ebsco.co.jp  
Web: <http://www.ebscohost.com> (English)

<http://www.ebsco.co.jp> (Japanese)

EP10Aug

# EBSCOhost Integrated Search

## クイックリファレンスガイド

### 1. EBSCOhost Integration Search の検索画面

※ ご利用のデータベースおよび設定によっては、画面デザイン・仕様・表記などがマニュアルの記載と異なる場合がございます ※

#### 【詳細検索画面】

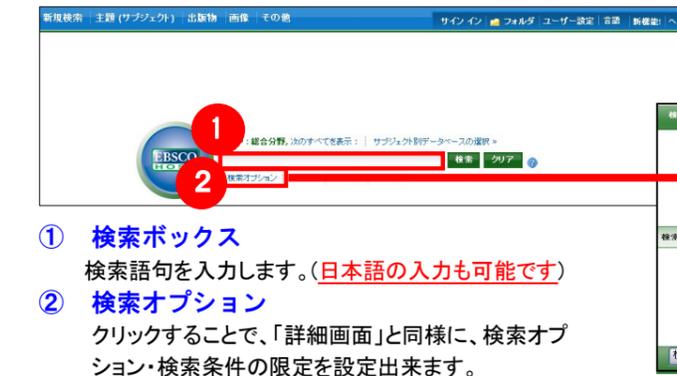


- ② **検索ボックス**  
検索語句を入力します。(日本語の入力も可能です)
- ③ **フィールドの選択**  
検索対象となるフィールドを選択します。
- ④ **検索モードの選択**  
入力したキーワードの検索方法を下記から指定します。
  - ブーリアン/句 (=フレーズ検索)
  - すべての項目に一致… (=AND 検索)
  - いずれかの項目に一致… (=OR 検索)
  - SmartText 検索 (=文章による検索) (※)

※ EBSCO社のデータベースのみが対象
- ⑤ **検索オプション**  
検索の拡張設定を行うことができます。
- ⑥ **検索条件の限定**  
出版日、学術誌など、検索の限定条件を入力します。  
※ 利用できる項目は、選択したデータベースによって異なります。

- ① **検索方法の選択**  
出版物検索、サブジェクト用語検索など、キーワード以外の検索方法を選択します。  
※ 表示される項目は、ご契約のデータベースによって異なります。

#### 【基本検索画面】



「検索オプション」をクリックすると  
下の画面が展開します

- ① **検索ボックス**  
検索語句を入力します。(日本語の入力も可能です)
- ② **検索オプション**  
クリックすることで、「詳細画面」と同様に、検索オプション・検索条件の限定を設定出来ます。

### 検索のヒント

#### 【理論演算子】

- **AND:** 2つの検索語のうち、両方の単語が入っているものを検索します。
- **OR:** 2つの検索語のうち、そのどちらかの単語が入っているものを検索します。
- **NOT:** 2つの検索語のうち、初めの単語は入っているが後の単語は入っていないものを検索します。

#### 【ワイルドカード / トランケーション】

検索語句の完全なつづりが分からない場合などは、クエスチョンマーク[?]を入力することで、[?]を入力した箇所1文字を適当な文字に置き換えて検索することが出来ます。また、アスタリスク[\*]を検索語句の最後に入力することで、[\*]を入力した箇所以降を適当な文字に置き換えて検索をします。

(例) 「d?g」 → dog, dig などを検索します。  
「comput\*」 → computer, computing などを検索します。

#### 【表示言語の変更】

インターフェイスの表示言語は、英語、日本語のほか、中国語、韓国語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語など、24の言語に切り替えることができます。画面右上部の Languages[言語]タブから、表示言語を選択して下さい。インターフェイスの言語が切り替わります。



## 2. 検索結果画面



- ① 検索結果一覧  
列の中央に表示されます。
- ② 検索の詳細  
検索結果の数、検索の条件(キーワードなど)を表示します。

※ 一覧画面上で Preview アイコン にカーソルを合わせるだけで、その論文の情報を見ることが出来ます。  
 ※ 左右の列は、 をクリックすることで、折りたたむことが出来ます。

### 【2-1 Integrated search panel : 検索結果の内訳をみる】

Integrated Search Panel 最上部に表示される Details [詳細] にカーソルをあわせることで、表示されている検索結果の内訳を見ることが出来ます。

※ 下記は一例です。結果は選択したデータベース、および設定によって異なります。

設定によっては、検索対象として選択したデータベースが、Tier1 と Tier2 に分類される場合があります。

- ◆ Tier1 検索結果一覧表に、結果が実際に表示されるデータベース群。
- ◆ Tier2 検索結果一覧表には表示されないが、検索結果が得られているデータベース群。

上段の表は、Tier1 データベースの検索結果、下段の表は、Tier2 データベースの検索結果です。

データベース	表示されている検索結果	検索結果の合計件数	取得時間
Academic Search Complete	検索結果の上位 126 件	23161	0.171 seconds
Google Scholar	検索結果の上位 30 件	1190000	1.328 seconds
National Institute of Informatics (NII): CINI	30 件の検索結果	30	2.297 seconds
ProQuest: ProQuest Central	検索結果の上位 30 件	570365	13.000 seconds

さらに 14073 件の検索結果があります

データベース	表示されている検索結果	検索結果の合計件数	取得時間
IAEA: International Nuclear Information System (INIS)	検索結果の上位 30 件	3042	16.828 seconds
AIP Journals Online	30 件の検索結果	30	6.172 seconds
American Physical Society (APS)	検索結果の上位 30 件	589	5.031 seconds
ACM Digital Library	検索結果の上位 30 件	421	8.672 seconds

- ① Database [データベース]:  
データベース名
- ② Results Displayed [表示されている検索結果] (上段):  
EHIS の画面上で閲覧可能検索結果数
- ③ Total Results [検索結果の合計件数]:  
そのデータベース内でヒットした全ての検索結果数
- ④ Retrieval Time [取得時間]:  
各データベース内の検索に要した時間
- ⑤ Results Displayed [表示されている検索結果] (下段):  
Tier1 データベースには含まれないデータベースの検索結果 (Tier2 のデータベースがない場合は表示されません)

③ 検索結果の見直し  
列の左側に表示されます。  
現在入力している検索語について、検索条件を変更することができます。  
「出版年」スライダーによる絞り込みのほか、Show More [表示件数を増やす] をクリックすることで、より詳細な条件での限定をかけることができます。

※ 利用出来る項目は、選択したデータベースによって異なります

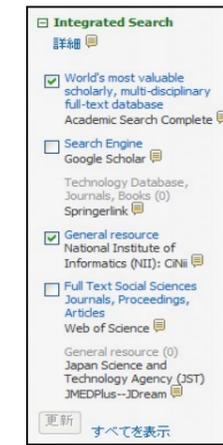
④ 検索条件の絞り込み  
列の左側に表示されます。  
表示されている各条件をクリックすることで、検索結果を、Source Types, subject [主題(サブジェクト)], Publication [出版物名]などの条件で絞り込むことが出来ます。

※ 選択しているデータベースによっては、絞り込み条件が反映されない場合があります。

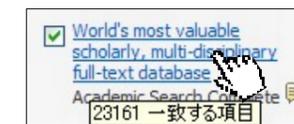
⑤ Integrated search panel  
検索対象として選択したデータベースとその検索状況が表示されます。選択したデータベース毎の検索結果数を見ることも可能です。(→ 2-1 および 2-2 で詳細を解説しています)

⑥ 関連情報  
入力したキーワードに関連する画像 (有効な場合に限る) などを表示します。

### 【2-2 Integrated search panel : 検索状況を見る】



- ◆ パネル内に表示されているデータベースのうち、青文字でリンクが張られているものは、検索結果がそのデータベース内にあることを示します。(リンクが張られていないデータベース名は、そのデータベースには検索結果が見つからなかったということです)。
- ◆ 単一データベースの検索結果を見たい場合は、リンクが張られているデータベース名をクリックして下さい。
- ◆ 選択した複数のデータベースの検索結果一覧を表示するには、各データベース名の左横のチェックボックスにチェックを入れ、Update [更新] をクリックしてください。
- ◆ (サーバの状態などによって)データベースへの接続が確認出来ない場合は、 アイコンが表示されます。
- ◆ 10個以上のデータベースを選択している場合、パネル右上の Show All [すべてを表示] または Show Less [表示件数を減らす] をクリックし、表示させるデータベースの数を増やしたり減らしたりできます。



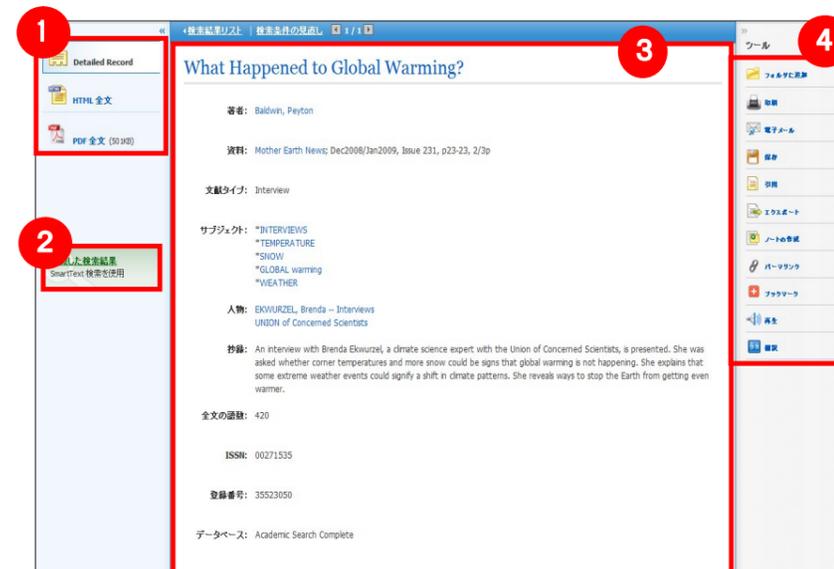
各データベースの検索結果の数を見たい場合は、カーソルを各データベース名の上に置いて下さい。

各データベースの詳細を見たい場合は、カーソルを アイコンの上に置いて下さい。

人文社会から自然科学まで幅広い分野を包括的にカバーする総合分野データベース。収録インデックス抄録情報は11,500誌以上、そのうち7400誌をフルテキストまで提供します。バックファイルは1887年まで遡って収録を開始。データは毎日更新されます。

## 3. 各レコードの詳細表示

検索結果一覧から、各論文のタイトルをクリックすることで、詳細情報画面へ移動します。



- ① 表示する情報タイプの選択  
「索引・抄録」、「HTML 全文」(収録があるもののみ)、「PDF 全文」(収録があるもののみ)の中から切り替えることが出来ます。(注)
- ② 類似した検索結果  
クリックすることで、表示している論文と関連度の高い論文情報を SmartText 検索(※)を用いて検索します。  
※ EBSCO社のデータベースのみが対象
- ③ 詳細情報  
タイトルや著者、その論文の主題など、論文に関する情報が表示されます。
- ④ 機能アイコン  
表示している論文情報の、「印刷」「E-mail 送信」、「保存」、「引用」、「エクスポート」、「フォルダへ保存」、「ノートの作成」などが出来ます。ご利用になりたい機能のアイコンをクリックして下さい。

注: データベースによっては、結果と併せて Retrieve Items [アイテムの読み込み]、Retrieve Full Text [フルテキストの読み込み] リンクが表示され、そのリンクをクリックすることで詳細な書誌情報/全文情報を得られる場合があります。

■ 論文によっては下記の各項目にリンクがはられている場合があります ■  
 ★ Authors: 著者名のリンクをクリックすると、収録されているその著者の全ての論文・記事が表示されます。  
 ★ Source: 出版物名のリンクをクリックすると、その出版物の詳細情報や収録情報が表示されます。  
 ★ Subject Terms: この論文の主題です。クリックすると、同一の主題を持つ論文・記事が表示されます。  
 ※ 検索対象としているデータベースによってはご利用頂けない場合があります ※

※ PDF 全文のページイメージを保存・印刷するには、まずそのファイルを読み込んだ上で、Acrobat Reader の機能を使い、保存・印刷して下さい。なお、「右クリック」→「対象をファイルに保存」では保存できませんのでご注意ください。(HTML ファイルの場合は可能)